

## ◆市民ワークショップで出されたキーワードの一覧と役割などの分類

よりよい地域コミュニティをつくるためのキーワードと、それぞれの対話の中から生まれた、「行政がやるべきこと」「市民がやるべきこと」「市民と行政が協働してやるべきこと」について。「分類」については、下部に記載の通り。

<キーワード>

- |                  |                     |                    |
|------------------|---------------------|--------------------|
| ① 歩み寄り・つながりのきっかけ | ⑤ お祭り               | ⑧ 市民対話             |
| ② 絆(見守り・見守られ)・近所 | ⑥ 安心感・わずらわしさ・人の役に立つ | ⑨ 集える、言いたいことがいえる場所 |
| ③ 情報(収集・発信)      | ⑦ 世代間交流             | ⑩ 勇気をもって自ら動く       |
| ④ おとことおんな        |                     |                    |

必要なことややるべきこと	キーワード	役割	分類	分類
バラバラにつくる公共施設はだめ	①	行政	1	
顔と名前がわかること	①	行政	3	
情報を知るための相談窓口の一本化	③	行政	2	
市役所は市民の目線で考える	③	行政	3	
よろーなの夜間利用	④	行政	2	
幼児をあずける場所	④	行政	2	1
駅前を大通り公園にして活用	④	行政	1	
理由(きっかけ)がほしい	⑧	行政	4	
図書館の充実	⑩	行政	4	1
おせっかい、でしゃばり	①	市民	3	
顔と名前がわかること	①	市民	3	
各組織ごとに会う機会(研修会とか)を作る	①	市民	4	
助け合いのできる近所づきあい、声掛け	②	市民	3	
明るく強いリーダー	②	市民	5	
情報を得ようとする心構え	③	市民	3	
男と女が出会える場所	④	市民	4	
女性市長の登場	④	市民	5	
本当の意味での相談役	⑤	市民	5	
子どもを増やす	⑦	市民	6	
メインとなって動いてくれる人	⑦	市民	5	
スピーカーおばさん	⑧	市民	5	
話そうと思うこと	⑧	市民	3	
誘ってくれる人	⑧	市民	5	
酒場(相席居酒屋)	⑧	市民	1	
行政に頼らない、官民連携の橋渡しができる人	⑨	市民	5	
地元の魅力を知っている人が少ない	⑨	市民	6	
遊び場がない(若者の)	⑨	市民	1	
活字に触れる機会を増やす(本屋の充実)	⑩	市民	4	1
実際に行動すること	②	協働	3	
集合住宅に若い世代(学生)と高齢者が住む	②	協働	4	1
市民が自由に使える掲示板の設置	③	協働	2	
名寄チャンネルの設立	③	協働	4	
名寄大学の卒業生の就職先(行政:企業誘致、市民:働く先)	④	協働	6	
仕事の継承(行政:継承制度、市民:マッチング)	④	協働	6	
若者が意見を言える場所	⑤	協働	4	
老人クラブのに入った小学校	⑦	協働	4	
話せる場所	⑧	協働	4	
お金	⑨	協働	6	
革新的な人	⑨	協働	5	
お金がまわる仕組みを作る人	⑨	協働	5	
外から来る人がいない	⑨	協働	5	
体験学習の場(農産物を確立する)	⑩	協働	4	

分類	必要なことややるべきことの分類分け(※)	全体	行政	市民	協働
1	施設・店舗	8	4	3	1
2	仕組み、ルールなど	4	3	0	1
3	心がけ	8	2	5	1
4	企画・コンテンツ内容・機会	11	2	3	6
5	人材	10	0	7	3
6	その他	5	0	2	3
	合計	46	11	20	15

※「～の場」といった表現の場合、純粋に「建物」や「店」を示している場合は「施設・店舗」とし、小学校など大規模な施設更新や改修が必要な場合や、「～ができるようになる仕組み」「～ができる機会」に置き換えられる場合には「仕組み、ルールなど」または「企画・コンテンツ内容・機会」に振り分けた。明らかに2つ以上の分類が重複している場合には、どちらにもカウントしている。



